

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第231号	氏名	ゴンザレス カルメン
学位審査委員	主査	朝比奈 泉	
	副査	中山 浩次	
	副査	根本 孝幸	
論文審査の結果の要旨			
<p>1 研究目的の評価 本研究は、従来異論があった矯正力による歯の移動と歯根吸収に力の強さがどのように作用するかに決着をつけようとしたもので、目的は十分に妥当である。</p>			
<p>2 研究手法に関する評価 従来行われていた、組織切片や走査型電子顕微鏡ではその深さを広範囲に評価できなかったのが、走査型レーザー顕微鏡を用いることでそれが可能になった。また、力の強さと作用時間を検討することにより歯の移動と歯根吸収との関係を詳細に且つ包括的に解析したもので、研究手法も妥当である。</p>			
<p>3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、歯の移動動態と歯根吸収との因果関係を示す証拠の一つとして、今後の歯科医学的研究への進展が大いに期待される。</p>			
<p>以上のように本論文は歯科臨床研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（歯学）の学位に値するものと判断した。</p>			